沖の島のブルーシーでブルーに染まる一日

沖の島アドベンチャーラン2016
（カヌー＆スイム）

高知県宿毛市の沖合いにある沖の島は、大物が釣れる磯釣りのメッカとして有名な場所ですが、手つかずの自然が残る人情豊かな島でもあります。

この島にある妹背山(404m)からは、南十字星(一番上の星だけですが)も見ることができるほどで、山頂からの眺めはすばらしいものがあり、四国百名山のひとつにも数えられています。

今回、この豊かな自然が残る沖の島の海岸線を、カヌーで巡るツアーを開催します。氷河と見まがうような柱状の花崗岩や、中でつながっている巨大な洞窟群など、迫力ある沖の島の自然を間近で体験できる機会はめったにありません。思いっきり感動できること間違いなしです。

《日　時》　2016年８月２８日(日)
《場　所》　高知県宿毛市・沖の島西海岸（母島～弘瀬）
《コース》　カヌーツーリング･･･約７km
（途中のサンゴ礁などでシュノーケリングなども行います）
（コース・宿泊などの詳しい内容については、開催要項に記載）
《定　員》　36名（カヌーツーリング 26名、　応援･付添い 10名）
（中学生以上で、最後まで漕ぐことができる自信のある方）
（＊途中で応援・付添いの方と交代することもできます）
《参加費》　カヌーツーリング 9,000円（往復の船賃、昼食代、保険料含む）
応援･付き添い　6,000円（子どもは3,500円　〃　）

問合せ･申込み　http://www.gallery.ne.jp/~seike33-genki/（必要書類はこちらからDLできます）
８月１２日(金)までに、参加申込書と参加費を添えて、下記の所に申込んで下さい。
宿毛市中央公民館(8:30～17:00)　（〒788-0001 宿毛市中央2-7-14　TEL0880-63-2618）

《主催》　沖の島観光協会
《後援》　沖の島アドベンチャーラン実行委員会、宿毛市、SwanTV、エコ幡多